

4番 福田 伸作 議員

1 福祉行政について

- (1) 全ての人相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会について、本市の見解を示されたい。
- (2) 独居高齢者の増加が見込まれる中、身寄りのない人や、あるいは家族がいる場合であっても頼れない状況がある。身元保証や財産管理といった生活上の課題に対し、相談窓口等の支援策はあるか、示されたい。
- (3) 国の新たな権利擁護支援策構築に向けた「持続可能な権利擁護支援モデル事業」についての見解を示されたい。
- (4) 身寄りのない高齢者等の日常生活支援や入院・入所時の身元保証を代替する支援、また死後の事務支援を併せて提供するなどの仕組みが必要と考えるがどうか。

2 消防行政について

- (1) 大規模地震が発生した場合、同時に複数個所で火災が発生することが予想される。その際の本市の対応策を示されたい。
- (2) 消防団と自主防災組織が連携強化を図ることで、消防団の負担軽減につながると考えるが、どうか。
- (3) 町内会や自主防災組織が消火栓や可搬ポンプを使用し、水出し訓練を行っている自治体がある。これについて、本市の見解を示されたい。
- (4) 機能別団員の現状と課題を示されたい。